

GIGA スクール通信

G I G A…Global and Innovation Gateway for All



今号担当：教育課程担当課

○モデル校(中央中学校)での端末の活用が始まりました

先行実践を行っているモデル校での様子をお伝えします。今回ご紹介するのは、中央中学校です。第3学年数学の授業「三角形の相似 中点連結定理」において、Chromebookを活用した実践を行いました。今回の授業では、ChromebookからWebページにアクセスし、ブラウザベース(インターネットを通して使える)のソフトウェア「GC/html5(作図ツール)」を利用していました。教員は主に黒板とChromebook画面を出力したTVを使用し、生徒はノートとChromebookを使う活動を展開していました。



充電機能付き生徒用 Chromebook 保管ラック



机の上においても、スペースにはゆとりがあります



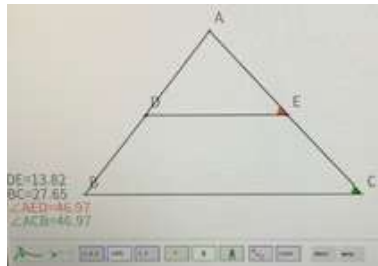
教員の Chromebook 画面を TV に出力している様子

主に Chromebook を活用した活動としては、次の通りです。

- ・ 3点を自由に入力、線で3点を結び、三角形を作成する。2辺の中点をとり、結ぶ。
- ・ 三角形の3点を自由に動かし、形状の違う三角形でも当てはまる規則性を予想する。
- ・ 自分の予想が正しいか、測定機能を使って線分の長さや同位角の大きさを測定する。



スタンドなしでタブレットの角度を固定できます



生徒が Chromebook で作図した画面



Chromebook の他にも机に物を置くスペースがあります

この学級は、授業で Chromebook を活用したのは2回目でしたが、操作について教員に助けを求めている生徒はいませんでした。実際に、生徒が自ら作図の操作をし、試行錯誤の中で証明するために必要なヒントを得ていました。また、タブレットの画面を指さし合い、学びを深めている姿も見られました。生徒は予想以上にタブレットに慣れるのが早く、一つの道具として活用している様子が見られました。